

2008 (平成 20) 年度 (財) 日本サッカー協会 公認 B 級コーチ養成講習会 J クラブコース開催概要

1. 目的 B 級講習会受講希望者の増加に伴い、コースを増設することを目的とする。
2. 主管クラブ 下記の開催条件を満たした J クラブを主管クラブとして認定する。
3. 開催条件
 - ① JFA 公認 B 級コーチ養成講習会インストラクター経験者がいる。
 - ② インストラクターは下記日程を調整し、参加できる。
 - (シミュレーション)
 - 前期: 4 月 30 日～5 月 2 日(2 泊 3 日) 後期: 8 月 28 日～8 月 29 日(1 泊 2 日)
 - (講習会)
 - 前期: 未定(5 泊 6 日) 後期: 未定(5 泊 6 日)
 - (追試)
 - 1～2 日
 - ③ 次の要件を整えることができる。
 - 1) 施設: 芝グラウンド(人工芝可)、講義室、グラウンド近隣の宿泊施設(約 36 名分)
 - 2) 運営スタッフ: 講習会期間中の補助スタッフ 2 名
 - 3) 経費: 講習会開催にかかる次の経費は JFA 負担
 - a) インストラクターの謝金/交通費/宿泊費
 - b) 会場費(グラウンド/会議室)※ 受講生の宿泊費/交通費は受講生負担
 - ④ JFA の活動に協力的である。
 - ナショナルトレセンコーチの派遣、各代表・トレセンへの選手派遣 他・・・
4. 主管クラブの選定
 - ① 2008 年度は、試験的導入として、JFA が開催可能なクラブを指定(2 クラブを予定)する。
 - ② 2009 年度以降は、J1・J2 各クラブから公募し、応募のあったクラブの中から JFA が選定する。
5. 受講人数 1 コース 32 名
 - ① 内 10 名の受講者を主管クラブが決定できる。
 - ② 上記 10 名のうち、最大 3 名まで、主管クラブ所属スタッフを含めることができる。
 - ③ 残り 7 名は、クラブ所在地域指導者、クラブ関係団体・チーム指導者等とする。
 - ④ 主管クラブが決定する受講者(10 名)が所在都道府県協会推薦者と重複しないよう、主管クラブは事前に都道府県協会と調整する。
 - ⑤ 主管クラブ決定の受講者 10 名を除いた、22 名は JFA が決定する。
8. インストラクター 2 名で担当する。
 - ※ 1 名は主管クラブ所属インストラクター、1 名は JFA インストラクター。

以上